

(様式1)

平成27年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 157	提案機関名 神奈川県畜産会、神奈川県畜産会養鶏部会
<b>要望問題名</b> 銘柄の違いと適正飼養管理方式の究明	
<b>要望問題の内容</b> 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等）】 900万の消費人口へ効率的に鶏卵を提供するため、各養鶏農場とも管理技術の向上を図っています。飼料の違い、飼料切り替え時の違い、環境の条件の違い、鶏舎様式の違い、鶏舎の清浄化の違い、等々差が出ますが、併せて銘柄の違いによる反応は大きく変わって来ます。 そこで、生産飼養状況と銘柄の関係を明確にし、生産性、品質向上に寄与する飼養方式の確立をお願いいたします。	
<b>解決希望年限</b>	①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内      ③4～5年以内      ④5～10年以内
<b>対応を希望する研究機関名</b>	①農業技術センター②畜産技術センター③水産技術センター④自然環境保全センター
<b>備考</b>	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

<b>回答機関名</b>	畜産技術センター	<b>担当部所</b>	企画研究課
<b>対応区分</b>	①実施 <input checked="" type="checkbox"/> ②実施中    ③継続検討    ④実施済    ⑤調査指導対応    ⑥現地対応    ⑦実施不可		
<b>試験研究課題名</b> (①、②、④の場合) 採卵鶏の経済性と飼養環境適合性調査(H26～27)			
<b>対応の内容等</b> 当所では、「採卵鶏の性能比較調査」を継続的に実施しております。さらに平成26年度は、銘柄間比較と有機ミネラルや生菌剤を配合した市販の卵質改善資材の添加効果試験を組合せて行い、銘柄間、投与区間、交互作用について検討しています。 ご提案課題については、上記試験で対応いたします。			
<b>解決予定年限</b>	①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内      ③4～5年以内      ④5～10年以内		
<b>備考</b>			